



位置図
S=1:3000

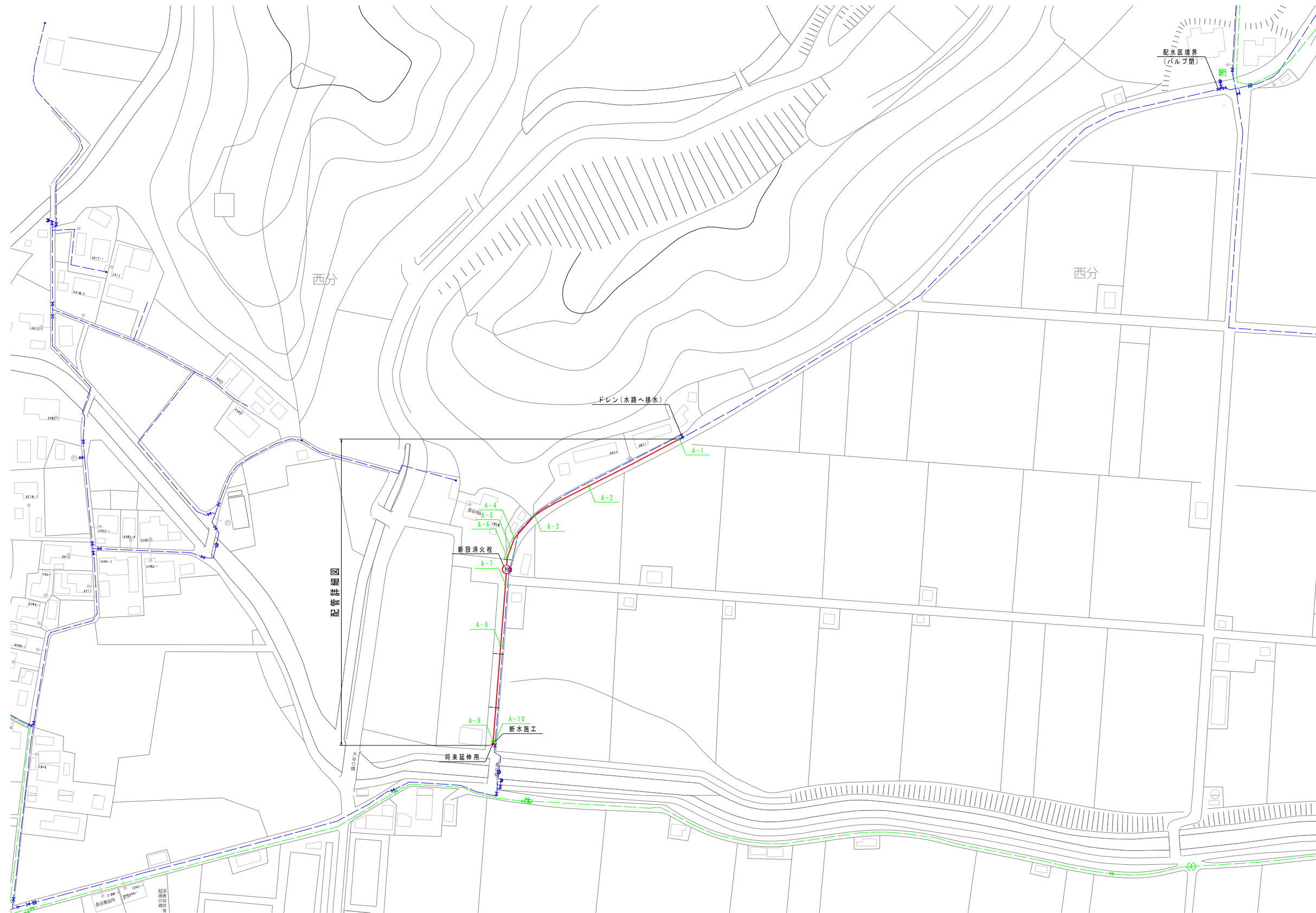


工事名	令和8年度 村単独事業 長谷地区配水管布設替工事		
図面名	位置図		
作成年月日			
縮尺	1:3000	図面番号	1 / 5
会社名			
事業者名	芸西村 土木環境課		



$S = 1 : 1000$

(単位:m)				
図 面	HPPEφ150	HPPEφ100	HPPEφ50	計
配管詳細図	198.1	1.8	1.8	201.7
計	198.1	1.8	1.8	201.7

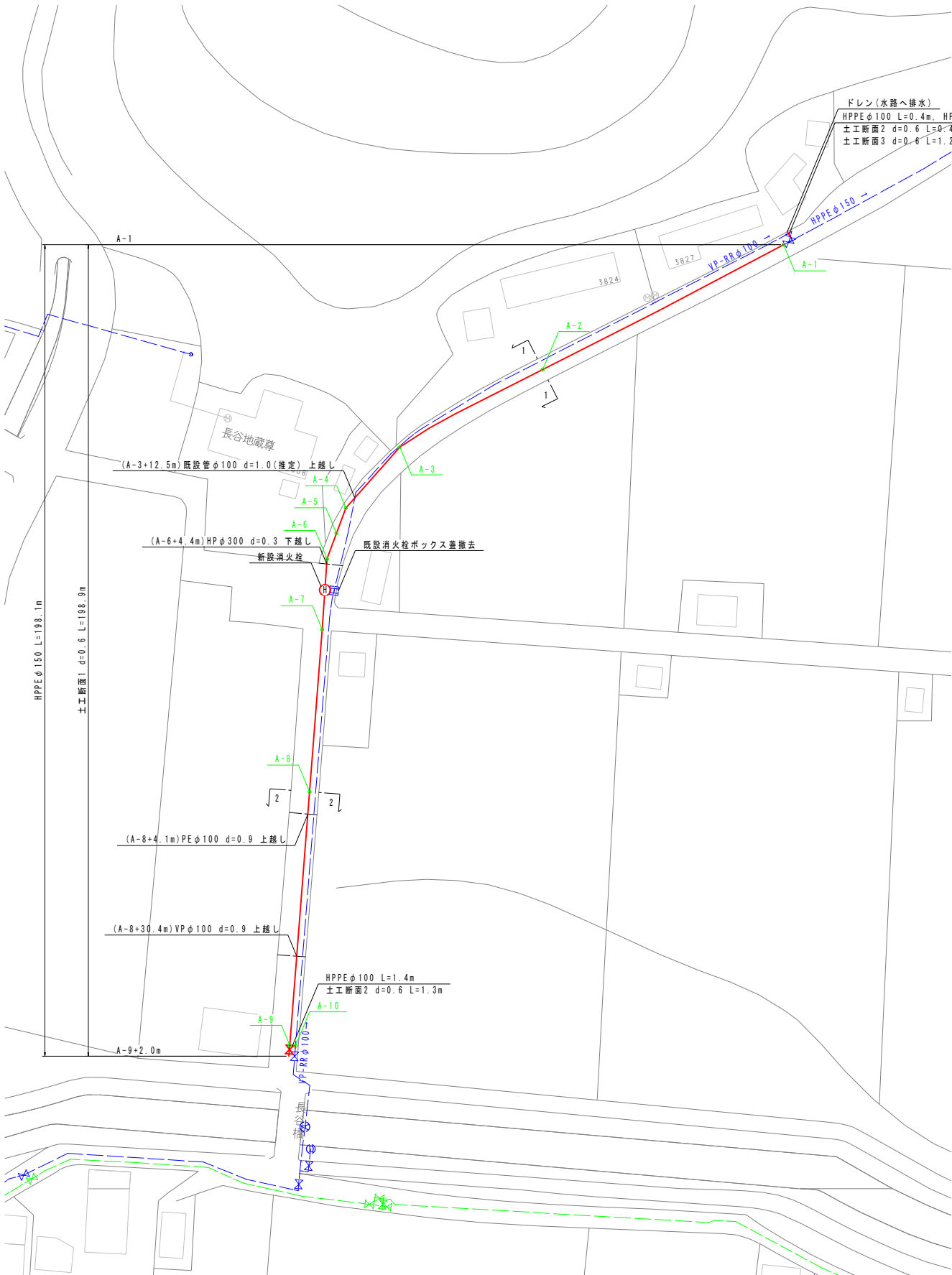


工事名	令和8年度 村里整備事業 長谷地区配水管布設修工事		
図面名	一般平面図		
作成年月日			
縮尺	1:1000	図面番号	2 / 5
会社名			
事業者名	芸西村 土木環境課		



—	配水管 (新設)
---	配水管 (既設)
---	送水管 (既設)

平面図
S=1:500



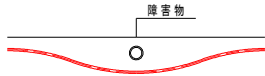
配管詳細図(1)

※HPPE(水道配水用ポリエチレン管)を使用すること。
※継手部はEF(電気融着)継手とすること。
※EF継手の寸法はPOLITEOに準拠しているため、各メーカーの使用材料に応じて寸法調整を行うこと。
※メカ形異形管類は、粉体塗装で腐蝕防止金具付とすること。
※鍍鉄製異形管埋設部には、ポリエチレンスリーブを被覆すること。
※道路埋設部には、管明示シート・管明示テープを布設すること。
※曲げ配管の最小半径を表に示す。表中の数値以下の場合はベンドを使用すること。
※管割図等の曲管に記す(VB)とは垂直方向、(CB)とはひねり方向を示す。
※既設管の埋設位置・土盛り等は推定のため、掘削時には十分注意すること。

口径	許容曲げ半径
HPPEφ50	5.0m
HPPEφ100	9.5m
HPPEφ150	13.5m

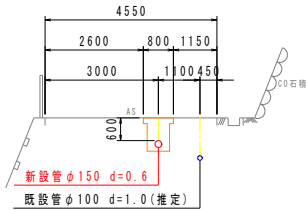
下越し標準図 S=NON

※障害物に応じて曲げ配管を行い、下越しすること。

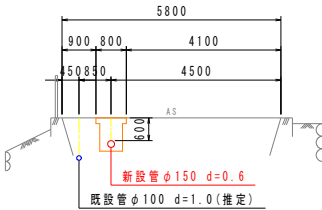


横断面
S=1:100

1-1
A-2

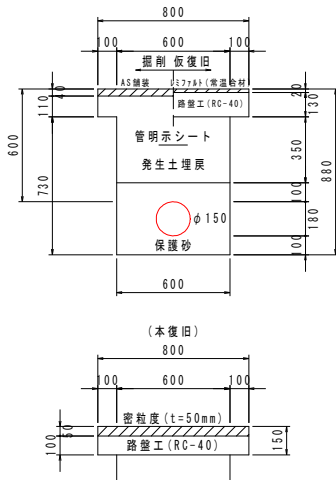


2-2
A-8

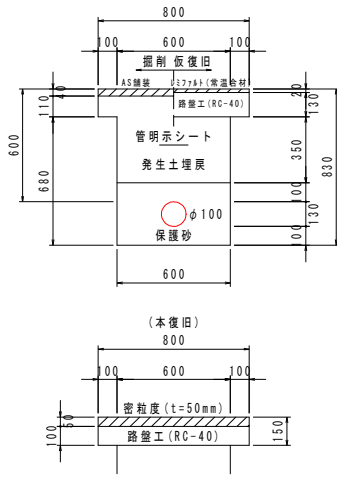


掘削断面図
S=1:20

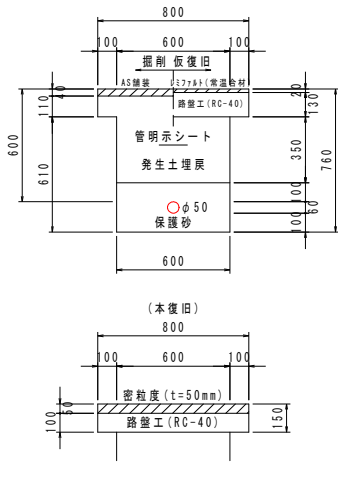
土工断面1
φ150 村道 AS両切 覆交り土 d=0.6



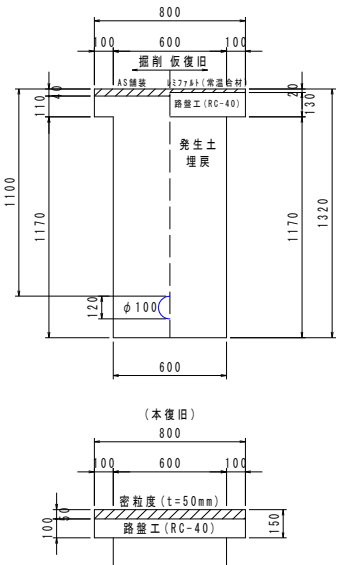
土工断面2
φ100 村道 AS両切 覆交り土 d=0.6



土工断面3
φ50 村道 AS両切 覆交り土 d=0.6

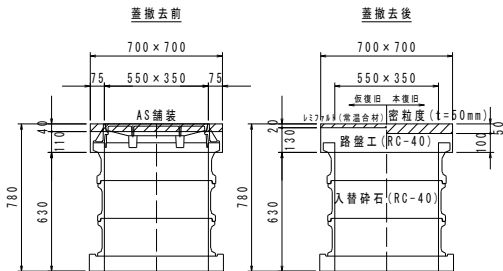


既設切斷土工断面
φ100 村道 AS両切 覆交り土 d=1.1



既設消火栓ボックス蓋撤去標準図
S=1:20

※蓋撤去後、ボックス内を入替碎石にて充填処理すること。



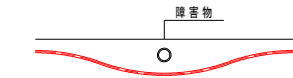
工事名	令和8年度 村単独事業 長谷地区配水管布設替工事		
図面名	配管詳細図(1)		
作成年月日			
縮尺	1:500	図面番号	3 / 5
会社名			
事業者名	芸西村 土木環境課		

配管詳細図(2)

※HPPE(水道配水用ポリエチレン管)を使用すること。
※継手部はEF(電気融着)継手とすること。
※EF継手の寸法はPOLITEOに準拠しているため、各メーカーの使用材料に応じて寸法調整を行うこと。
※メカ形異形管類は、粉体塗装で腐蝕防止金具付とすること。
※鍍鉄製異形管埋設部には、ポリエチレンリブを被覆すること。
※道路埋設部には、管明示シート・管明示テープを布設すること。
※曲げ配管の最小半径を表に示す。表中の数値以下の場合はベンドを使用すること。
※管割図等の曲管に記す(VB)とは垂直方向、(CB)とはひねり方向を示す。
※既設管の埋設位置・土盛り等は推定のため、掘削時には十分注意すること。

管割図
S=NON

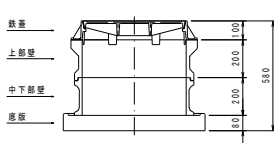
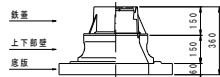
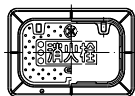
下越し標準図
S=NON



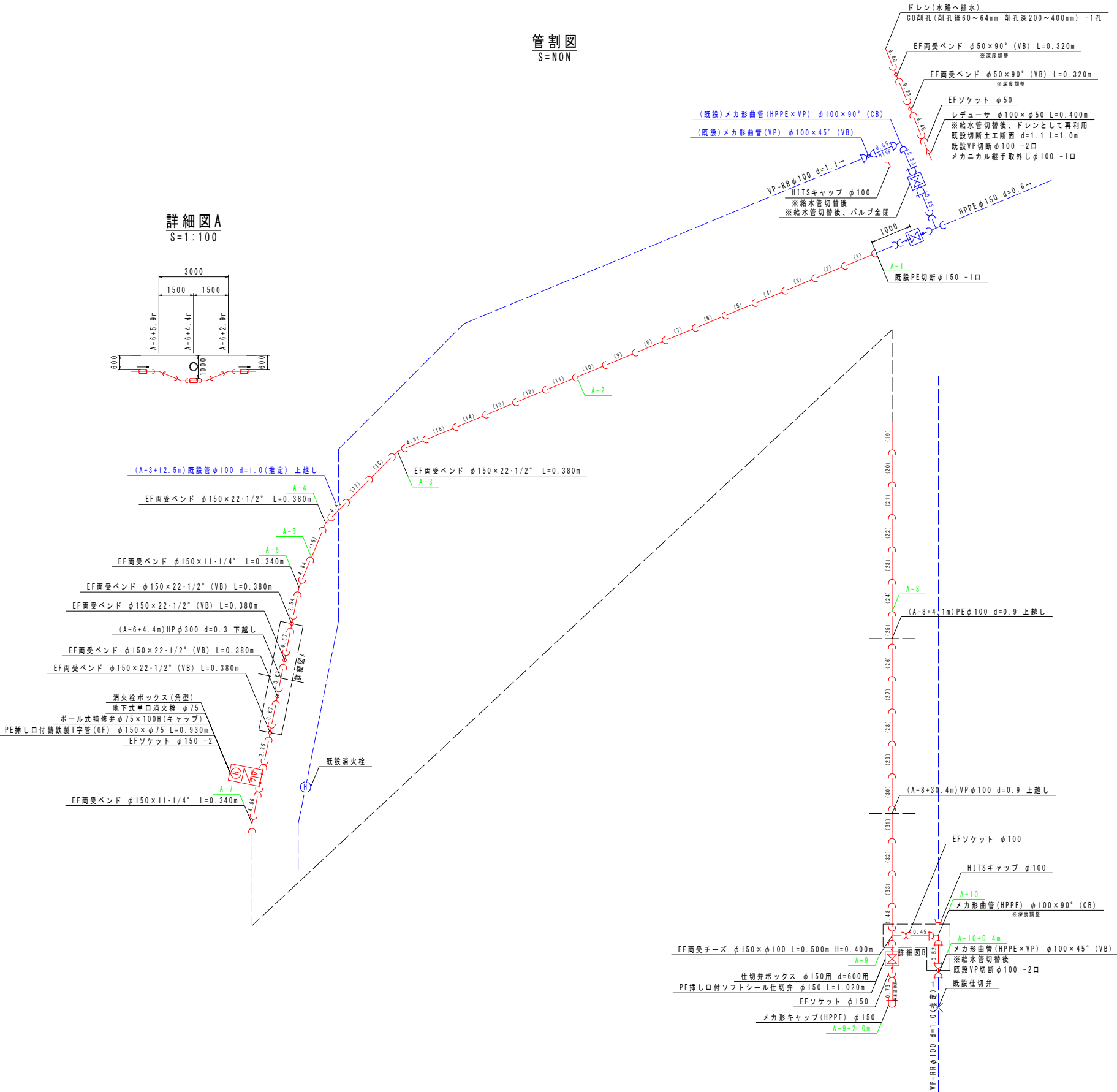
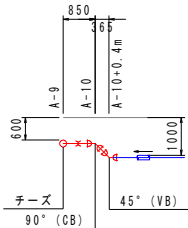
ボックス標準図
S=1:20

仕切弁ボックス
円形1号 d=600用(φ150)

消火栓ボックス(角形)



詳細図B
S=1:100

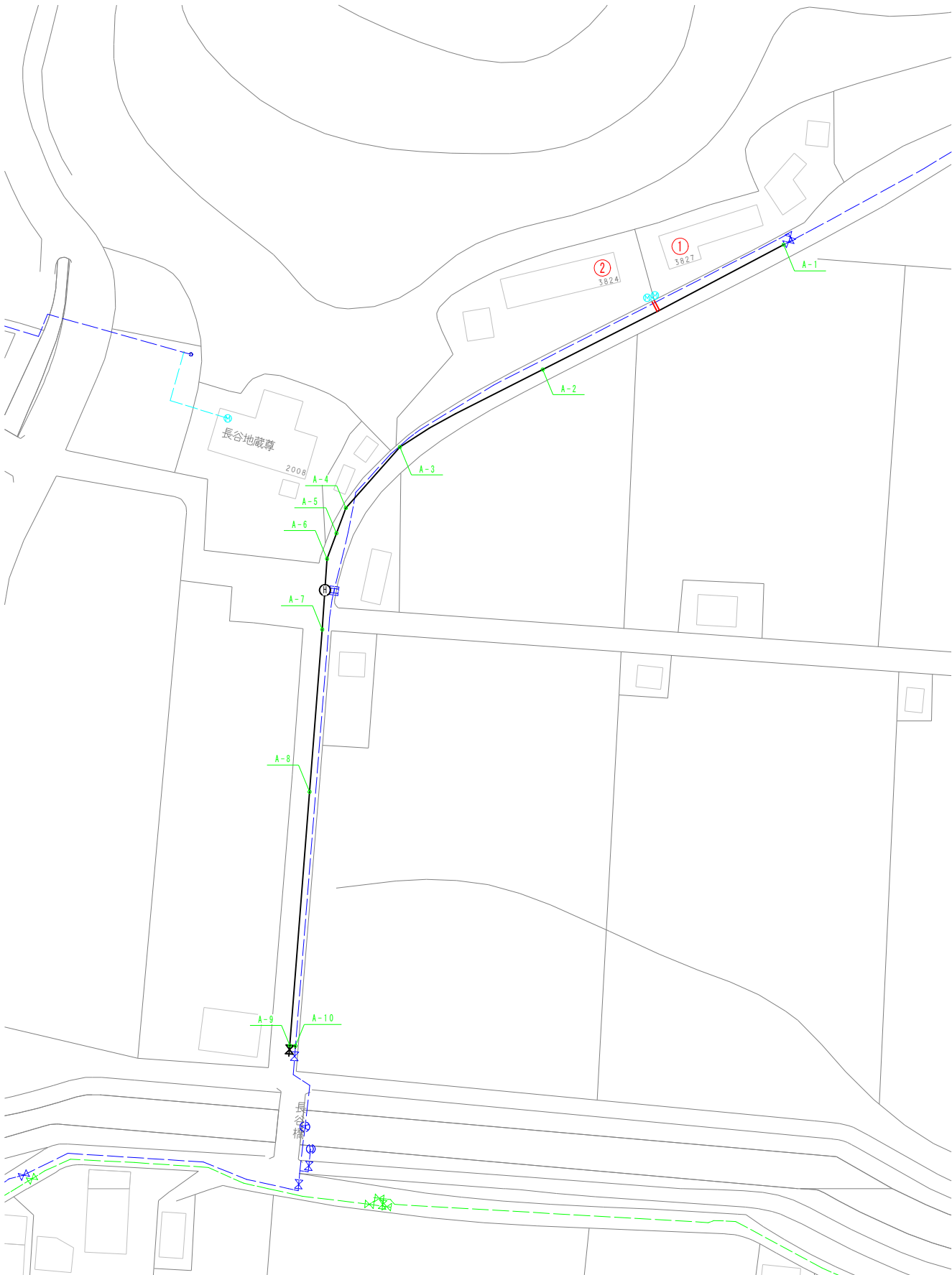


工事名	令和8年度 村単独事業 長谷地区配水管布設替工事		
図面名	配管詳細図(2)		
作成年月日			
縮尺	1:100	図面番号	4 / 5
会社名			
事業者名	芸西村 土木環境課		



—	給水管 (新設)
---	給水管 (既設)
—	配水管 (新設)
---	配水管 (既設)
---	送水管 (既設)

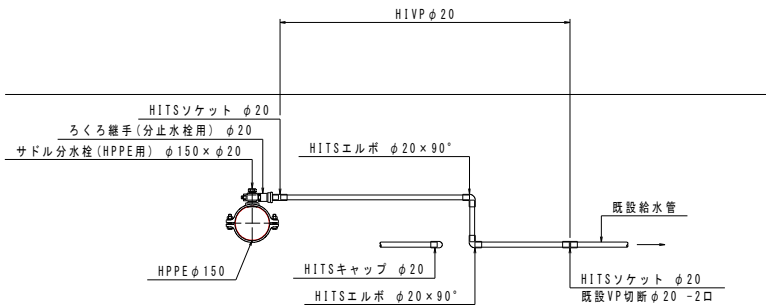
平面図
S=1:500



給水管詳細図

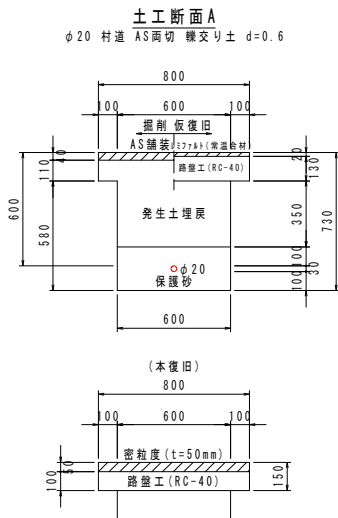
※既設給水管埋設位置及び口径は推定のため、現地調査を十分に行うこと。
※給水管は公道内で接続すること。
※担当職員と協議の上施工すること。

標準図



名称	規格	単位	合計	給水家屋	
				①	②
サドル分水栓 (HPPE用)	φ150×φ20	個	2	1	1
ろくろ継手 (分止水栓用)	φ20	個	2	1	1
HIVEP	φ20	m	5.0	2.5	2.5
HITSソケット	φ20	個	4	2	2
HITSエルボ 90°	φ20	個	4	2	2
HITSキャップ	φ20	個	2	1	1
塩ビ管切断工	φ20	口	6	3	3
既設塩ビ管切断工	φ20	口	4	2	2
土工断面A	φ20 AS両切 d=0.6	m	4.0	2.0	2.0

掘削断面図
S=1:20



工事名	令和8年度 村単独事業 長谷地区配水管布設替工事		
図面名	給水管詳細図		
作成年月日			
縮尺	1:500	図面番号	5 / 5
会社名			
事業者名	芸西村 土木環境課		